

# 第65号

令和5年6月30日発行

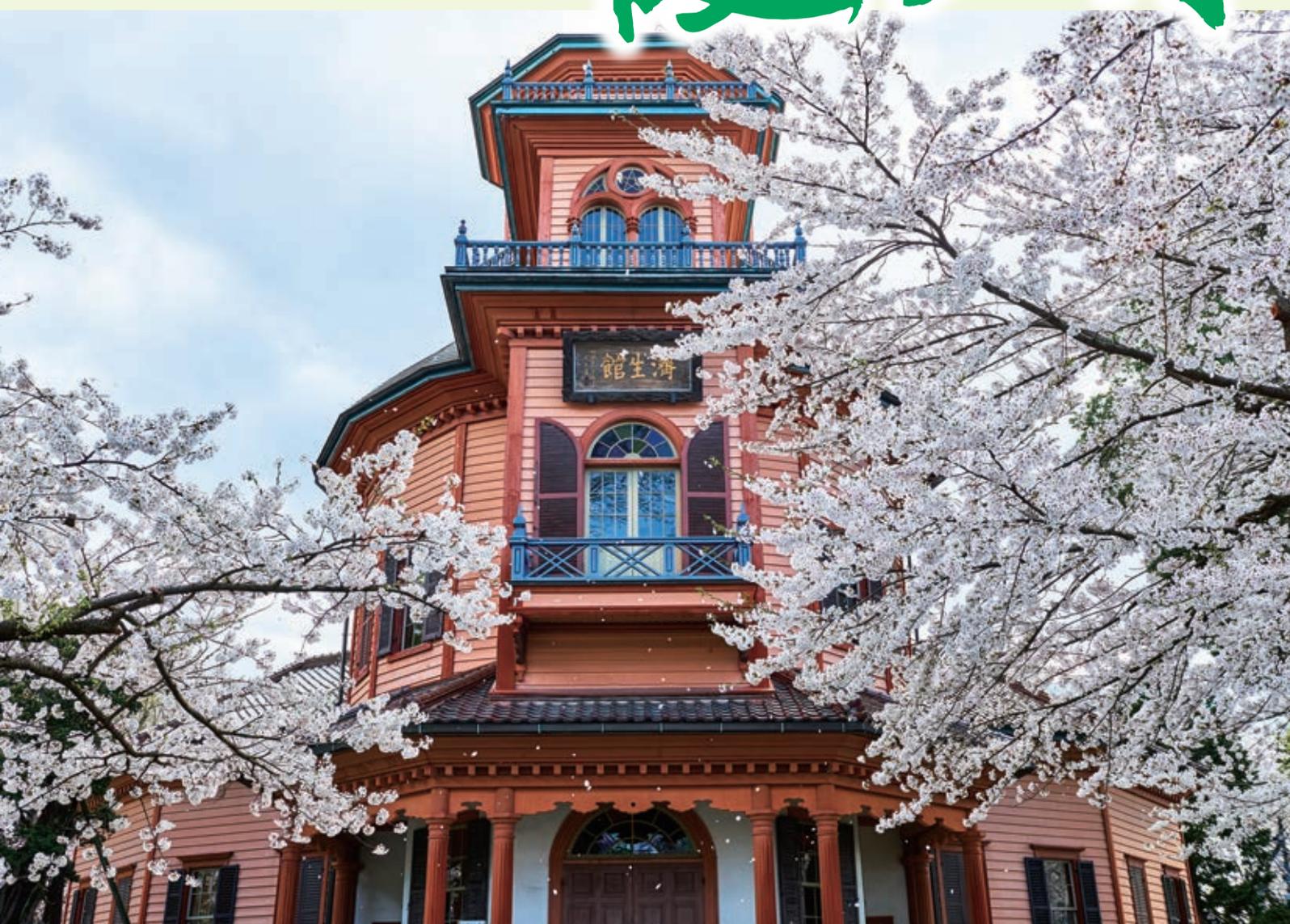
■発行者 鈴木紀明

■編集者 山形霞城ライオンズクラブ  
IT・会報編集委員会

山形市北町1-6-22

TEL (023) 679-3171

# 霞城



山形市郷土館

山形霞城 LC 会長テーマ

『温もり』

アクティビティスローガン

『新たな心で WE SERVE』

## 一年間ありがとうございました

会長 L. 鈴木 紀 明



今年度、会長を務めさせて頂き、クラブ会員の皆様のご協力のもと、なんとか一年間の活動を終了することができました。心より感謝申し上げます。

昨年7月に会長テーマ「温もり」、アクティビティスローガン「新たな心でWE SERVE」とし、一年間活動をさせて頂きました。

当初は、コロナウイルス感染拡大に気を付けながらの活動になりました。スポーツ少年団総合大会から始まり、会員献血支援、ウクライナ出身のブラッディスラブ・マレンコブ様をお招きしたゲストスピーチ講演等の委員会活動を、限られた制約の中でより良い事業・支援活動等を行えましたのも、委員長をはじめとする皆様のご尽力のおかげと心より感謝いたしております。



また、例会の方も、中止することなく開催することが出来ました。本年度の方針でもありました「会員間の交流の再開」ということで今年度は、特に家族例会を増やしました。クリスマス家族例会・奥様を伴っての料亭賞味例会・5年ぶりに復活した家族バス旅行例会も無事に終えることが出来ました。これもひとえに会員皆様のご協力の賜物と感謝いたしております。

また、「交流の再会」といえば、姉妹クラブの、いわきライオンズクラブ60周年記念式典に10年ぶりに参加させて頂き、またもう一つの姉妹クラブの、福島西ライオンズクラブとは、複合地区年次大会八戸の地で再会し、久方ぶりの再会に喜びお酒を酌み交わし喜びを分かち合ってきました。

来期は、いよいよ山形霞城ライオンズクラブ認証50周年になります。

さらに、会員一丸となって50周年事業を成功させる年でありますので皆様のご協力をお願い致します。

最後に今年度一年間本当に有難うございました。



## 幹事を終えて

幹事 L. 青木 隆 博



振り返ると、この1年間は長かったように感じています。大変充実した1年を過ごさせて頂きました。入会して約10年経ちますが、クラブのことはわかっているようでまだまだわからないことだらけでした。鈴木紀明会長から、また、理事会の皆様からも色々教えていただきなんとか1年間走りきることが出来ました。

1年間を思い返せば、やはりミスしたことが何

よりも先に出てきますが、会場を押さえ忘れ例会の日程を変更していただいたことが忘れられませぬ。また、普段では行くことが出来なかったバス家族旅行例会や尾花沢、八戸の年次大会などはとても楽しく良い思い出となりました。

今期が始まる前には、「幹事は大変だ。」と皆さん口を揃えておっしゃっていたなど、1年前を思い出しています。まったくその通りで、自分の出来る範囲の事を超えていました。やらなければいけないことも多々抜けてしまい皆様にはだいぶご迷惑もおかけしてきたと反省も多く残っています。会員の皆様に助けられた1年間でした。皆様、大変ありがとうございました。感謝申し上げます。

## 一年を振り返って



会計 L. 石川 隆

本年度スタートの前より鈴木会長よりコロナ以前の楽しい霞城を取り戻す一年にしましょうとの目標が掲げられ、我々執行部はスタートしました。手前味噌ではありますが見事にやり切ったと思います。しかしその裏では、会長はもちろんの事、青木幹事の頑張りなしでは語れないと思います。それは間近で見ていた私が

一番わかります。資料作りから始まり各種段取り、時には支払等々までこなし会計の仕事も任せてしまい申し訳ありませんでした。

私は寒河江会長の下幹事を拝命しましたが、その年の1月以降コロナウイルスの流行で下半期を何もできず一年が終わってしまいました。スタート時は寒河江会長を男にするため頑張ります。と皆様の前で宣言しましたが悔いの残る一年になってしまい寒河江会長に申し訳ない思いが残りました。

その時の思いから、やるからには悔いの残らぬよう、会員の皆様楽しんで頂けるようにと努めてまいりました。大した事はやっていませんが全く悔いの残らない一年になりました。一年間有難うございました。

## 一年を振り返って

ライオンテーマー

L. 佐藤 明夫



初めての五役ライオンテーマーを拝命して、あっという間に一年が過ぎようとしております。

本年度はwithコロナという事で、ようやく従来の例会を実施する事が出来ました。

私自身、人前でマイクを握るという事が非常に苦手であり、ようやく終わりが見えたこの状況でも、まだ緊張しながら例会の進行を務めさせて頂いております。

私は、青木幹事から毎回例会資料を送付頂き、事前に原稿を作成して例会進行をしてきましたが、そんな事をせずとも流暢に進行をこなしてこられた歴代のライオンテーマーの皆様の素晴らしさに、あらためて感服する一年ともなりました。

こんな私ではありますが、コロナが完全に開けてない中、一度も欠席せずに務めることが出来たことが何よりの喜びであります。

今後もこの経験を次年度幹事として、また霞城ライオンズクラブ50周年記念式典の成功に向けて活かして行きたいと思います。

一年間力不足ではありましたが、有意義な体験をさせて頂いた事に感謝するとともに、皆様のご協力に心から感謝申し上げたいと思います。

本当にありがとうございました。

## 今年度の活動を振り返って

テールツイスター

L. 神保 英夫



テールツイスターを引き継いでから一年が経ちました。

「テールツイスター」をライオンズ用語でみると、「クラブ役員の一で、例会やその他の会合で種々のアイデアによって会合を盛り上げ、会員間の親睦を図るのがその任務である。」となっています。

またまだコロナ禍での例会や会合で、さらには先輩方、クラブの方々を前にその役目が自分には務

まるのか緊張と不安がありました。

例会では主にクイズ出題でしたが、わたしが特に皆さんに楽しんでもらえたかなと感じたドネーション企画は、ゴルフのパター勝負でした。簡単なようで、なかなか思うようにカップインできないため盛り上がったように感じます。

5月に入り新型コロナウイルスが5類感染症になりましたが、常に感染対策の考え方と向き合っていたの活動であったかなと思います。私のテールツイスターとしての役目を全う出来たのか正直わかりませんが、皆様にご協力のご指導をいただき、ドネーション達成することができましたことに感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

## 今年度を振り返って

会員・GMT委員会 委員長

L. 鈴木 光 弘



会員・GMT委員会の目標として会員3名の増加と女性会員の増を掲げました。奉仕活動を多角的な視点で捉えるためには女性の視点が欠かせないというのが一致した意見でした。

新入会員については、残念ながら女性会員の獲得はならなかったものの池野和夫さん、塚野和也さんの入会に続き6月に井上和行さんに入会していただき当初目標の3名を達成することができました。一方で、渋谷L、西山

Lの退会や山内健Lが亡くなられたことにより純増を図ることはできず悔やまれる結果となりました。特に、長年尽力をいただいた山内健Lが亡くなられたことは非常に残念でありご冥福をお祈りしたいと思います。

2月に開催した委員会では、それぞれの委員会においても会員増強を一つの課題として取り組んでもらう必要があるのではないかという意見や、会員獲得にはある程度の強引さが必要であり、それを踏まえて行動することが重要だとの声が上がっていましたが、50周年を迎える来年度は当クラブにとっても節目の年であり会員の増強は特に重要な課題になるものと思います。会員の皆様には引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

今年1年、ありがとうございました。

## 会則委員会委員長として

会則・GLT委員会 委員長

L. 寒河江 祥 一



鈴木紀明会長のご指名により、1年間担当させていただきましたが、何事もなく推移することができました。これも会員皆様のご協力とご理解の賜物と感謝申し上げます。ご承知の通り、当委員会は山形霞城の54年の歴史と末永い未来の間で生じる会則の変化に対応する委員会ですが、本年は何一つ

現状のまま55周年に向かうことができました。

他委員会のように活発な活動もなく、委員会の皆様にも物足りない1年だったかも知れませんが、クラブ会員の約束事を重んじ、見守るという重要な委員会を担当したことに、誇りを持って頂きたいと思います。次年度は、大風委員長のもと、新しいメンバーによる会則委員会の活動が始まりますが、粛々と1年間が推移することを願っております。

鈴木会長・青木幹事・石川会計には大変ご協力とご指導を頂きまして、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

鈴木会長・青木幹事・石川会計には大変ご協力とご指導を頂きまして、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

## 一年間ありがとうございました

財務・長期計画・出席委員会 委員長

L. 斎藤 淳 一



令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の分類が、季節性インフルエンザと同じ5類に移行しました。

これを機に日本経済が元に戻り、活気ある企業活動が行われる事を心から望んでおります。

そして私たち霞城ライオンズクラブの事業が、以前にもまして多くの市民の皆さんからご理解をいただき、共感を得る事を期待しています。

今期、財務・長期計画・出席委員会の委員長を仰せつかりました。

思うように出席することが出来ず、吉泉副委員長

には大変なご迷惑をおかけ致しましたが、なんとか無事終えようとしています。

出席率は60%を超える例会も5回ほどありましたが、概ね50%台で推移しております。

また、年会費は前期・後期ともに全員納入して頂いています。

会員の皆様のお力添えのもと毎年多くの事業が行われ、その都度の市民の方々から感謝の言葉を賜りました。

これからも前年度事業の継続を図りながら、引き続き参加をしたくなる例会の開催をお願いいたします。

鈴木紀明会長はじめ役員の皆様、本当にご苦労様でした。

そして、新しい三役の方々のご健闘を期待しております。

一年間ありがとうございました。

## 一年を振り返って

IT・会報編集委員会 委員長

L. 須江 和 寿



初めての委員長を拝命して皆様に支えて頂きながら任務を遂行する事が出来ました事、深く御礼申し上げます。

前々年度に、稲毛委員長が開設して下さったホームページも、お陰様で様々な情報掲載に運用させて頂きました。

皆様の活動や例会の様子が、1年を通して賑やかに掲載できましたのも、各開催にご尽力いただいた各役員、委員長の皆様をはじめ、会員の皆様のご協力の賜物と感謝しております。

今年度は、『with コロナ』として、ようやく中

止や延期を余儀なくされてきた例会や行事も執り行われました。笑顔での取り組みの様子や、地域活動、ウクライナ情勢のゲストスピーチなど、内容の濃い情報発信を行えた振り返っている次第です。

地区年次大会ガバナーズアワードのグッドアイディア推進賞を受賞する事ができ、他クラブの方々にも『山形霞城ライオンズクラブ』の活動を知っていただく機会になったのではと思います。

この貴重な経験を来期にも活かし、『山形霞城ライオンズクラブ』の社会的な役割を多くの方に知っていただける様な、中身の濃く充実した情報発信が行える様に、取り組んで参ります。

有意義な体験をさせて頂いた事に感謝するとともに、皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

## 今期を振り返って

接待・計画委員会 委員長

L. 畠山 孝 也



こんなに永らく掛かるとは思っていなかった新型コロナウイルス感染症が5類に引下げになり、いよいよコロナ前の日常へ戻りつつあるのを感じております。

今期の活動として、10月の芋煮賞味例会での利き酒大会、12月のクリスマス例会のお手伝い、1月の新年会でのビンゴ大会、4月の家族例会での活動等で行いました。

年間通して定期的に活動が出来たと思いつつ、個人的には仕事の都合上、半分にししか出席できず、結果的には石山隆副委員長におんぶに抱っこといった情けない事になってしまい大変反省しております。本当にありがとうございました。それと会員の皆様にもご協力して頂き誠に感謝しております。

今後、社会では確実に「ウィズコロナ・アフターコロナ」へと向かっております。来期は霞城ライオンズクラブの会員の皆様と今まで以上に活発な例会、奉仕活動が出来る事を期待しております。

会員の皆様、1年間ご協力頂き誠にありがとうございました。

## 会長、三役への感謝

地域社会奉仕・環境保全委員会 委員長

L. 瀧澤 一 夫



地域社会奉仕、環境保全委員長を引き受けた途端、心筋梗塞で入院、1か月の闘病生活。委員長を引き受けた事などすっかり忘れ、そのまま鈴木紀明会長の船出となり、その時は自分として体調も悪くなく何とかなるであろうと思い委員長をお引受けしたままにしておりました。しかし又1月に再び血管が詰まり再入院。その時医師から後遺症の心配

もある旨伝えられ、かなりショックを受けました。しかしその後なんの後遺症もなく医師からこれは奇跡としか言いようがないと言われながら現在に至っております。ステントが6本も入りサイボーグ血管になったので、後は心配ないよ、など医師から冗談も言われるまでに回復しました。でも、40分以上も心肺停止が続いた心臓のダメージはいかほどか医師も想像がつかないので十分注意するようにといわれております。

そんな事で鈴木紀明会長や三役には大変ご迷惑をおかけしました。何の役にも立てなく、ご心配、ご迷惑ばかりお掛けいたしまして大変申し訳なく、又感謝申し上げます。

## 前進しないままの一年 (災害とコロナ感染)

社会福祉・アラート委員会 委員長

L. 伊藤 彰



一年を振り返ってみます。

今年度もコロナ禍の中、以前の様な活動は出来ず、また以前行った様なマスク類・消毒液等衛生用品の寄贈支援事業の必要性は感じられない日常生活の中、社会福祉・アラート委員会はその中で何をやれば

良いのか、出来るのか、と思っているうちに一年が終わってしまい奉仕活動を忘れてしまいそうな一年だったと言うのが本音です。

各委員会、特に事業委員会の方々は同じ思いではなかったでしょうか。

スペシャルオリンピックス・山形市障害者スポーツ大会等々が中止になりメダル贈呈等支援活動は中止となりました。また福祉施設への支援活動等も活動は出来ませんでした。

「スペシャルオリンピックス日本・山形」の通常総会に三役共々会場に向き今年度のアクティビティ（バトミントン用品一式）目録贈呈を行ったことが唯一の事業でした。

アラート活動では、昨今県内外で発生している豪雨災害に備え、被災地に支援物資（タオル類）を届けることが出来る様、会員に提供依頼し新旧タオル類約600枚を準備できました。次年度に役立てばと思っております。

従来通り事業継続する事も必要ですが、その年々の状況で必要とする事に迅速且つ的確に対応するアラート委員会の活動が必要と思いつつ今期の活動を終了致しました。

会員皆様のご協力有り難うございました。

## ご協力ありがとうございました。

献血・臓器移植推進・視聴力保護委員会 委員長

L. 大場 菊雄



今年度も引き続きコロナ禍の中、企業献血支援等を見合わせ、会員献血強化月間の2回実施「光の箱」募金活動の同じく2回の実施を委員会にて年間活動計画としスタートしました。

10月の第1回会員献血強化月間では受付者145名、3月、4月の第2回会員献血強化月間では103名の受付者からご協力を頂きました。

また12月の委員会にて学校献血支援の再開を決定し新年1月に創学館高校にて支援活動を実施、受付者50名の生徒さんに献血のお礼、引き続きの協力をお願いしました。

視聴力保護活動である「光の箱」募金活動については、10月、3月に1社700円以上を目標に募金箱回覧を実施しました。1回目10月は募金計45,000円 2回目3月は募金計47,620円となりアイバンク運営費として送金させて頂きました。

クラブ会員1回目時64名、2回目時62名の中、目標額は何とか達成致しました。

新年1月に入り学校献血支援を再開出来たこと委員会の皆さんに感謝します。

クラブの皆様には今般の状況の中大変なご協力頂きました事改めてお礼申し上げます。

## 一年を振り返って

国際関係委員会 委員長

L. 石山 弘将



今期の国際関係委員会の活動は、霞城LCメンバーの国際知見を深める事を目的として、山形県米沢市に在住しているウクライナ東部ザポリージャ出身のマレンコブ・ヴラッドさんによる昨今の国際情勢の混乱を招いているロシアによる

ウクライナ侵攻に関する講演を企画しました。

本企画を行うにあたり、まず県内在住のウクライナ人を探すところから始め、その後マネジメントを担当する米沢市役所様との調整や通訳の方の手配等、

委員会メンバーに加え様々な関係各所のご協力を頂きながら無事実現に至る事ができました。

マレンコブさんの出身はまさに戦火の真ただ中にある地域ということもあり、ソビエト連邦から独立して以来ロシアとの間にどのような歴史があったのか、そしてどうして戦争にまで至ってしまったのか、日本のマスメディアによる情報だけでは分からなかった事を多く知ることが出来、メンバー皆様にとって大変貴重で興味深い例会となったと思います。また地区年次大会ガバナーズアワードの金賞を受賞する事が出来、霞城LCならではの多岐にわたる活動を他クラブの方々にも大いにアピールできたと思います。

来期も引き続き霞城だからこそできる国際奉仕活動を行えば幸いです。一年間大変お世話になりました。



ゾーンチェアパーソン訪問例会 2022.08.03



332-E地区1R2Z ゾーンチェアパーソン、L. 岩田 幸洋様からご挨拶をいただきました。

山形市スポーツ少年団総合大会 2022.08.06~07



8月7日 バレーボール大会開催



8月6~7日 ミニバスケットボール大会開催



8月7日 柔道大会開催



8月7日 軟式野球大会開催

1R合同ガバナー公式訪問例会 2022.09.06



1R合同ガバナー公式訪問例会を行い、地区ガバナーL.我妻正章様からご挨拶をいただきました。

第62回児童生徒理科研究作品展開催  
2022.09.02~04

9月2日(金)から3日間の日程で第62回児童生徒理科研究作品展が開催され、今後一層の研究奨励のため、学校賞を寄贈いたしました。



山形まるごとマラソン開催 2022.10.02

10月2日(日)に第1R合同アクティビティとして「山形まるごとマラソン」にて、PR活動及び事業啓蒙活動を行いました。



そば打ち愛好会 2023.10.07

令和4年10月7日(金)に、そば打ち愛好会が開催されました。



馬見ヶ崎河川敷清掃活動 2022.10.08



令和4年10月8日(土)に、「奉仕の心を集めて進む・最上川クリーンアッププロジェクト」として、1R合同アクティビティの馬見ヶ崎河川敷清掃活動が行われました。



ゴルフ愛好会 2022.10.26

令和4年10月26日(水)に、ゴルフ愛好会が開催されました。

新蕎麦賞味例会 2022.11.02



令和4年11月2日(水)、パレスグランドールにて新蕎麦賞味例会が開催されました。

いわきライオンズクラブ  
認証60周年記念式典 2022.11.06



令和4年11月6日(日)、いわきライオンズクラブの認証60周年記念式典が開催されました。

第1162回例会 (年末健康維持例会)  
2022.12.07



令和4年12月7日(水) 第1162回例会(年末健康維持例会)が行なわれました。  
講師として、山形済生病院健康運動指導士 秋葉 裕様よりお話いただきました。



第1164回例会 (新年会例会)  
2023.01.11



令和5年1月11日(水)新年会例会が行なわれました。  
L. 會津 久治郎 様の卒寿のお祝いを行いました。  
誠におめでとうございます。  
ますますのご活躍を期待しております。



第1165回例会(委員会活動報告例会) 2023.01.18



令和5年1月18日(水)委員会活動報告例会が行なわれました。

冬季山形市スポーツ少年団  
スキー大会 2023.02.05



2023年2月5日(日)ZAO猿倉スキー場にて、ジャイアントスラロームスキー大会が開催されました。



雪椿まつりの会場清掃  
2023.04.22



雪椿まつりの会場清掃が行われました。



第1173回例会(家族バス旅行例会) 2023.05.20



令和5年5月20日(土)に、家族バス旅行例会が行われました。



## 2022～2023年度 332-E地区年次大会アワード

## クラブ運営部門

## グッドアイデア推進賞

- 令和4年10月5日 ゲストスピーチ例会  
講師 ウクライナ出身 米沢市役所職員 ブラッディスラブ・マレンコブ 様  
「ウクライナ独立以来のロシアの侵攻と現状について」
- 山形霞城ライオンズクラブ ホームページ
- 蕎麦打ち愛好会 こねこね会が振舞う「新蕎麦賞味例会」

## クラブ間交流推進賞

- 福島西ライオンズクラブ「盲導犬を支援するチャリティーコンペ」への参加とドネーション

## 2022年7月～2023年6月 山形霞城ライオンズクラブ運営計画表

2022年

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
第1例会	第1152回 6日(水) 新会長方針発表 例会 パレスグランデール 18:30	第1154回 3日(水) ZC訪問例会 パレスグランデール 12:15	第1156回 6日(火) 1R合同ガバナー 公式訪問例会 パレスグランデール 18:00	第1158回 5日(水) ゲストスピーチ 例会 パレスグランデール 12:15	第1160回 2日(水) 新蕎麦賞味例会 パレスグランデール 12:15	第1162回 7日(水) 年末健康維持 例会 パレスグランデール 12:15
	第1153回 20日(水) 委員会活動発表 例会 パレスグランデール 12:15	第1155回 17日(水) 会員スピーチ 例会 パレスグランデール 12:15	第1157回 21日(水) 月見利き酒賞味 例会 パレスグランデール 18:30	第1159回 19日(水) 芋煮賞味例会 パレスグランデール 18:30	第1161回 17日(木) ワイン賞味例会 パレスグランデール 18:30	第1163回 23日(金) クリスマス家族 例会 パレスグランデール 17:30

2023年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
第1例会	第1164回 11日(水) 新年会例会 パレスグランデール 18:00	第1166回 1日(水) 千歳LC合同 例会 パレスグランデール 12:15	第1168回 1日(水) 会員スピーチ 例会 パレスグランデール 12:15	第1170回 5日(水) 次期第三副会長 選挙花見例会 パレスグランデール 18:30	第1172回 10日(水) ゲストスピーチ 例会 パレスグランデール 12:15	第1174回 6日(火) 1R10LC合同引 継例会 山形グランドホテル 12:00
	第1165回 18日(水) 委員会活動報告 例会 パレスグランデール 12:15	第1167回 15日(水) 寒鰯賞味例会 パレスグランデール 18:30	第1169回 15日(水) 次期役員発表 例会 パレスグランデール 18:30	第1171回 20日(木) 料亭賞味例会 亀松閣 18:00	第1173回 20日(土) バス旅行家族 例会 パレスグランデール 12:15	第1175回 21日(水) 新旧役員引継 例会 パレスグランデール 18:30

## ゲストスピーチ

## 皆さんありがとうございました

## 2022.10.5 ゲストスピーチ例会

ウクライナ出身で米沢市役所職員のブラディ斯拉ブ・マレンコブ様より「ウクライナ独立以来のロシアの侵攻と現状」についてスピーチをいただきました。



## 2023.5.10 ゲストスピーチ例会

山形市 副市長 井上貴至様より「共に創ろう!山形の未来」について、スピーチをいただきました。



## 表紙説明

## 「山形市郷土館」

山形市 霞城公園



「旧済生館本館」は、擬洋風の県立病院建築物として明治11年9月に竣工・使用され、明治21年に民営に移管をして明治37年より山形市立病院済生館の本館として使用されました。創建当時、医学校も併設され、オーストリア人の医師であるローレツ氏が近代医学教育の教鞭をとりました。

昭和41年12月5日に国の重要文化財に指定され、それに伴い霞城公園内に移築復元することとなりました。移築復元工事は昭和44年に完了し、昭和46年に管理棟を付設し「山形市郷土館」として新たに出発しました。現在、1・2階に医学関係資料及び郷土史を展示し一般に公開しています。